



令和4年3月23日

報道機関 各位

<タイトル>

小湊さとうみ学校で CHIBA FOOTBALL TOURNAMENT が開催

<リード文(またはサブタイトル)>

きれいなコートが子ども達にも好評。利用促進に向けPR

<本文>

本年2月にオープンした小湊さとうみ学校(鴨川市)で、県内の3・4年生を対象としたサッカー大会「CHIBA FOOTBALL TOURNAMENT U-9・U-10」が開催されている。

旧小湊小学校を改修して開設された同施設には、小学生の8人制サッカーコート(人工芝・照明設備有り)や冷暖房設備のある屋内運動場、複数の多目的室などがあり、県大会規模のイベント開催はオープンして初となる。

すでに3月12日(土)には、小湊さとうみ学校でU-9大会の予選を開催。基本的な感染症対策に加え、9チームが3グループに分かれて完全入れ替え制で行うなど新型コロナ対策を講じて行われ、出場した子どもたちは、新しく作られたフットサルコートに、「きれいなコートだね」と大喜び。春を感じさせる陽気の中、開放的な雰囲気の中で試合を存分に楽しんだ。

大会には、市内の鴨川シーワールドも協力企業となり、試合後に鴨川を楽しんでほしいと参加チームへ割引券をプレゼントし誘客を促すなど、地域の活性化にも一役買っている。

ほとんどが初めてさとうみ学校を訪れたチームで、「早速、参加したチームから使用料金などの問い合わせや、大会をきっかけに近隣の宿泊施設を利用した合宿の申し込みもいただいた。今後の利用促進に向けて新施設の良いPRとなった。」と施設のスタッフも喜ぶ。

さとうみ学校自体への宿泊は令和5年4月から開始される予定だが、市内宿泊施設への宿泊を伴う施設利用であれば、6カ月前から予約が可能(通常は2カ月前から)で、このほか屋内運動場や多目的室が、すでに県外高校の修学旅行での実習やレクリエーションなどでも利用されている。

3月26日(土)、27日(日)にはU-9大会の決勝トーナメントが小湊さとうみ学校で、4月2日(土)、3日(日)にはU-10大会の決勝トーナメントが小湊さとうみ学校と鴨川市総合運動施設で開催される。

今回のサッカー大会は、コロナ禍で県大会が2年連続中止となったことを受け、コロナ禍で我慢や犠牲を強いられてきた子どもたちが夢や情熱を絶やさぬようにと、県内の有志による運営委員会が組織され、元サッカー男子日本代表の羽生直剛氏も大会アンバサダーとして参画し、県内企業や開催地域などに協力を求めて実現した。「コロナに負けないジュニアサッカー」を合言葉に、参加費を徴収せず、参加チームにもボランティアスタッフとして協力してもらう形で、県内の各会場で分散して予選が行われている。(U-9大会:全22チーム、U-10大会:全44チーム出場)。

問い合わせ

鴨川市建設経済部スポーツ振興課 スポーツ振興係  
担当:西宮

TEL:04-7093-5111 FAX:04-7093-5112

